

＜第93回キャンパス・サミット資料＞

平成26年10月21日

社会環境学部「ビオトープ」及び「福工大前商店会活性化プロジェクト」報告
坂井宏光

1. ビオトープ活動～ 平成26年度のビオトープ活動は、7月5日（土）第33回自然観察会を開催しました。テーマは「夏の虫たちと触れ合い楽しもう」活動で、一般1名、学生27名が参加し、チョウトンボなどが美しく舞う風景の中で、楽しく交流しました。10月18日（土）第34回自然観察会を開催しました。テーマは「草木染めを楽しもう！」活動で、大学院留学生3名を含め学生34名が参加し、秋晴れの中で交流しました。残念ながら住民参加はありませんでした。また、7月26日（土）和白東校区の夏祭りにも参加しました。9月6日（土）に長崎大学と参加者20名で3回目のビオトープ交流会を行いました。



（上の写真は10月18日の赤いピラカンサの実、草木染めと布干し風景）

次回は、12月13日（土）9：30～12：00で第35回（冬）に里山・ビオトープ自然観察会を開催します。今後も地域の環境活動拠点として、継続的に環境学習・環境教育の情報発信を行っていきます。

2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～ 本プロジェクトは平成21年から活動しています。そして、平成24年10月から商店会の皆様と学生たちが連携・協力して、新たに「緑のカーテンづくり」や季節の花を植えたプランターの設置活動を行っています。後期は10月14日（火）に緑のカーテンネットの撤去作業を行い、15日（水）に昨年からの25店舗の参加で、プランターに季節の綺麗な花々、ガーデンシクラメンやパンジーなどの植え付け作業を行いました。（下の写真10月15日撮影） 福工大前駅商店街の街角にも花や緑のある美しい風景や潤いのある環境配慮の街づくりが定着してきた感じです。是非、商店街での花や緑の成長を見ながらお買い物や散策などをお楽しみください。

